「富士市内の学校休校・再開について」アンケート結果

ふじママサロンは、市内の子育で団体の代表や子育で関連活動の主催者が集まってできた団体です。休校中、たくさんの保護者から様々な声が上がっていることを受け、「富士市内の学校休校・再開について」アンケートを実施しました。5月10日~5月17日にアンケートを実施し、小学生の保護者345名、中学生の保護者及び学生本人から80名、計425名の回答がありました。子ども達の「今」がより良いものになるよう市民からの声をご報告させていただきます。

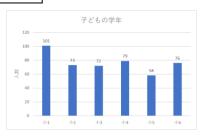
アンケート結果概要

回答者の属性)

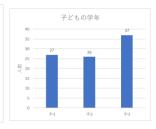
小学生











選択式回答結果)

1. 休校中の現在、困っていること

- ・「体力の低下」「生活時間の乱れ」は小学生が約60%以上、中学生が75%以上。
- ・「学習意欲の低下」や「学習進度の遅れ」を不安視する人も多い。
- ・小学生では、「お友達とのコミュニケーション不足」が 60%以上。18%が「子どものメンタル面の不調」と回答。小、中ともに心身のいずれかに不調をきたしている子がいる。

2. 今後、休校延長や再び休校になった際、あると良いサポート

- ・「オンライン授業」の希望者は、小学校 57%、中学校 70%。
- ・オンラインになった場合、兄弟がいるなどハード面の不足を懸念する声もある。
- ・小学校は「先生と子どもの電話でのコミュニケーション」への希望が約3割。

3. 学校再開に際し、不安を感じていること

- 「新型コロナウイルス感染」は、小、中ともに約6割が不安を感じている。
- ・中学生は「学力格差の広がり」への不安がトップ。小学校も半分以上が不安と回答。
- ・「過密スケジュールによる疲労」「授業スピードについていけるか」「生活リズムを取り戻せるか」を選択した人は、小中ともに4割以上。

4. 学校再開後に配慮があるとありがたいこと

- ・小中ともに回答者の約半数以上が「校内の衛生管理方法、ルールの公開」「感染者が発生した場合の対応の周知」を求めている。
- ・行事や長期休暇の有無等に関して「早めのスケジュール共有」を求める声も多い。
- ・中学生は、「習熟度別のサポート」「補習日の設定」など学習面の配慮を求める声が多い。

休校や学校再開についての意見(自由記述の概要)

① 新型コロナウイルス対策

- ・各家庭で知識や意識の差がある。学校と家庭の共通認識をつくり、子どもにも対策、指導 を徹底してほしい。
- ・トイレ、給食時の子どもの衛生管理指導。
- ・感染者が出た場合のガイドライン。感染予防のための欠席は、登校扱いになるのか。

② 学校再開後の学校生活

- ・学習や進度の遅れへの懸念が多数。中学生からは、受験や進路選択に関する不安の声も。
- ・詰め込み教育によりメンタル面その他ケアがおろそかになること、教室の雰囲気が悪化することへの不安。
- ・総合学習、行事の削減で人としての成長に関する大切な機会が無くなることへの懸念。
- ・夏休みの短縮や土曜日登校日設定検討の提案。9月入学への移行についてのコメント。
- ・中学生は、部活動再開可否について。中体連中止に関し、集大成の場を求める声も。

③ 学校再開後の家庭との連携

・学校の先生方を配慮する声が多い。学校と家庭が連携して進めたいという前向きな意見が 多数。

④ 休校中の学校とのコミュニケーション・連絡

- ・休校中は、学校や先生と、もっとコミュニケーションを取りたい。
- ・保護者から気軽に質問できるメールなどの体制構築への要望。
- ・各種おしらせや今後の予定について早めに知りたい。

⑤ 休校中の学習

・自宅学習のサポートについて。小学生からは、親が教えることが難しいとの意見が多数。

⑥ オンラインの活用

- ・オンライン授業や動画配信等を求める意見が、非常に多い。
- ・朝会やホームルームだけでも子どもの学習意欲向上やメンタル面のサポート、生活習慣の 維持につながる。
- ・休校終了後も荒天時や学級閉鎖等の際に役立つ。試験的導入と継続検討を求める声。
- ・兄弟がいて機器が足りない、自宅のIT学習環境が無い、などハード面の不安。

⑦ 働く親からの声

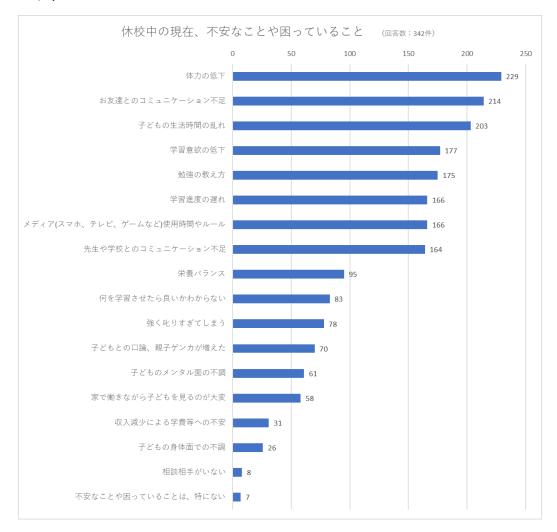
- ・預かり教室への感謝と今後、休校になった場合の子どもの居場所確保。
- ・経済面の不安からこれ以上の休校への対応が難しい、との意見。

⑧ その他

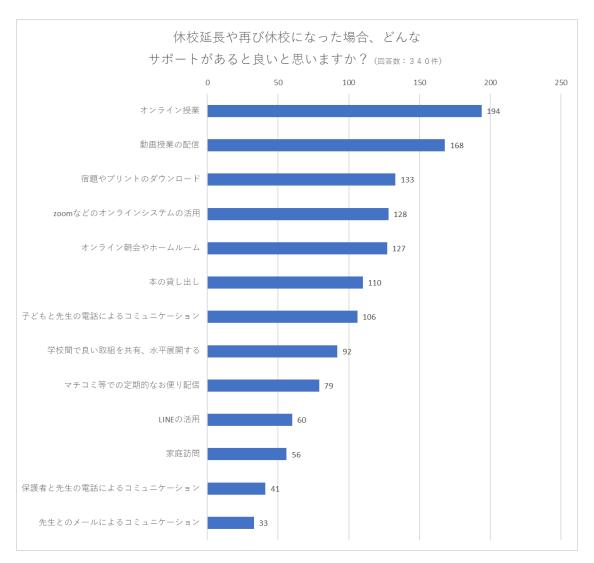
・「食事の準備が大変」「親の疲れも限界」など、親の疲労感を伺えるコメントがある。

アンケート結果詳細

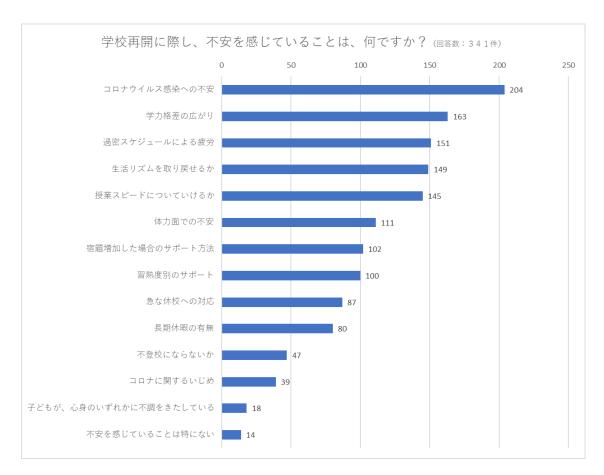
<小学生>



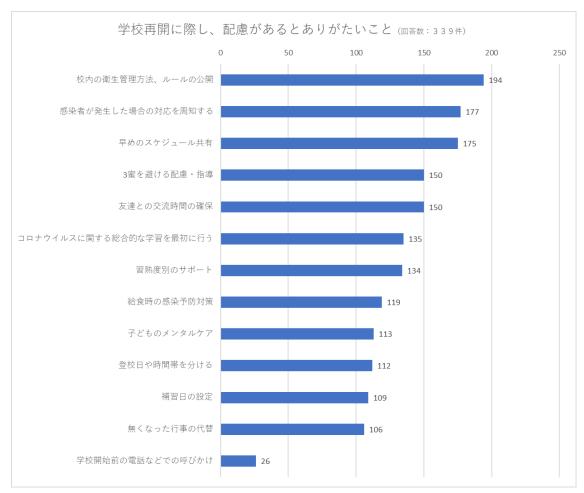
- ・子どもを見る祖父母のストレスや親とのルールの違い。
- ・子どもは一日中休みだが、両親は仕事なので週末しか課題を見る時間がない。
- ・同居人に暴言をはかれたり、怯える日々が続いてる。
- ・遊び場所がない、発熱しても気楽に病院いけない、不況。
- ・子どもは一日中休みだが、両親は仕事なので週末しか課題を見る時間がない。
- ・学校の課題に時間を取られて、家庭学習の時間が減る。
- ・子どもの体重、体力低下
- ・休校の間だけ、仕事を休むことの難しさと、子どもだけで留守番させてることの申し訳な さ。



- ・オンライン授業はパソコンがないので、出来ませんし、子どもだけでは出来ず、親が見なければいけない。
- ・オンライン授業は魅力的だが、日中、仕事で親がいないため子どもだけではさせられない。
- ・コロナについて、子どもへの統一した教育。
- ・オンラインや zoom も気になりますが、子ども3人同時は無理だなと思っています。
- 分散登校日、定期的な登校日の設定。
- ・テストの定期実施、給食。
- ・子ども同士の交流。

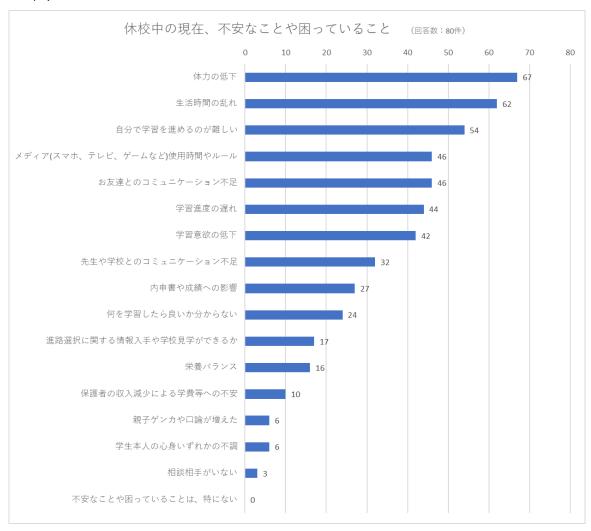


- ・ただの風邪でも休まなければいけないこと。
- ・預かり学級に行っているが、なかなか友達が出来ず、行くのを嫌がる。
- ・秋以降に集中するであろう行事
- ・子どもたちのストレスのはけぐちがいじめにつながらないよう学校側の配慮。
- ・また不定期に訪れる休校に振り回されたくない
- ・通常のように勉強を習得できるか



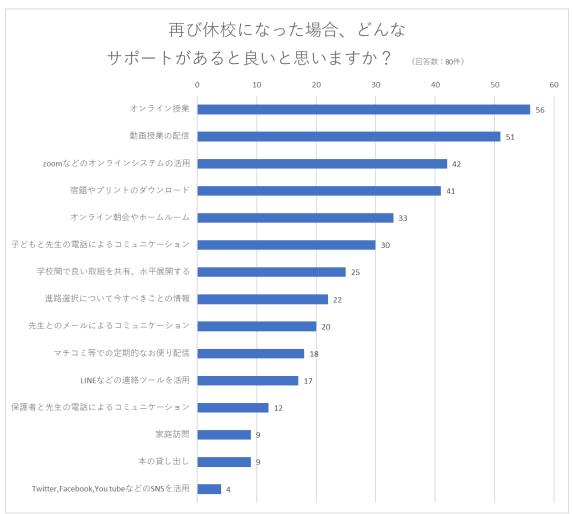
- ・給食時の配慮として、ジャズやクラッシック音楽をかけることの提案。
- ・こども用マスクや、消毒液の提供。
- ・いつでも休校になってもよいようにオンライン環境の整備
- ・毎朝の検温を下駄箱等で行ってほしい。
- ・学習時間の確保。

<中学生>

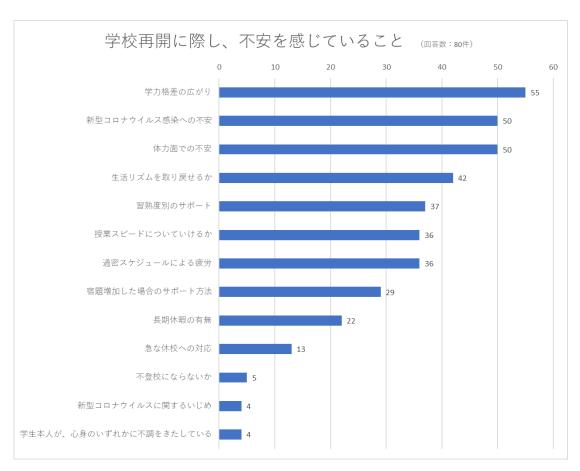


自由回答)

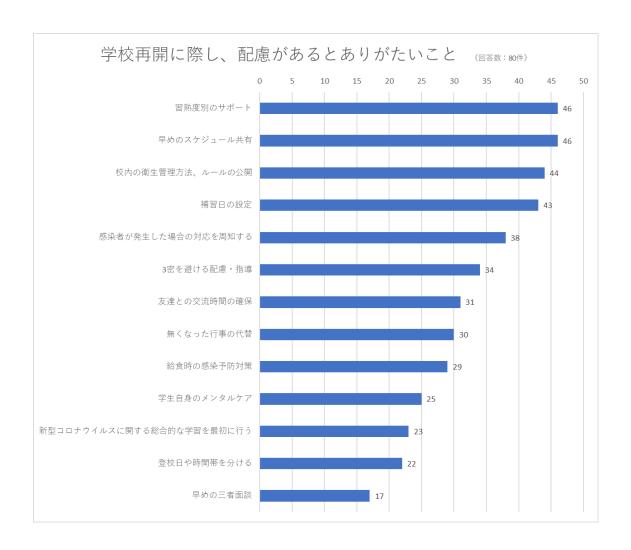
・家での生活に慣れてしまい、学校スタートについて行けるか心配



・どの手法でもいいので、先生とのコミュニケーションをとれる様にしてほしい。



ほとんどの体験する行事や大会が中止になる中、気持ちを切り替えての進学や受験に臨めるか。



休校や学校再開についての意見(自由記述抜粋)

① 新型コロナウイルス対策・感染不安について

<小学生>

- ・家族が感染したとき、本人が感染した時の出席停止の定義や、クラスで感染者が出たらどうなるのか(学級閉鎖になるのか、学年閉鎖、学校閉鎖) きちんとガイドラインを整えてほしい。
- ・家庭により感染予防についての意識や知識の差が大きくなって来ている気がします。学校 生活は、子ども達の距離も近くなります。予防の知識、意識の共有を繰り返し学ぶ時間を作って頂きたいです。
- ・海外では、子どもたちへの感染や1部重症例も報告されています。また、排泄物からの感染も言われています。授業や給食はもちろん対策するとおもいますが、トイレの衛生、トイレ掃除の対策といった、ウイルスの特性を踏まえた上での細やかな具体策を説明、提示してもらえると大変ありがたいです。

<中学生>

・富士は 4/18 以降感染者がゼロとはいえ、今後感染者が出ない保証はありません。とにかく今は不安ばかりが募ります。時期尚早なのではないかなと思いました。

② 学校再開後の学校生活について

<小学生>

- ・学習の遅れが気にかかり心配です。夏休みの短縮、土曜日学習等があればと思います。
- ・ただただ定められたカリキュラムをこなすという詰め込みにならないことを祈ります。 「手洗いしろ、しゃべるな、離れろ!」と怒鳴り声が響かないことを祈ります。友人や先生 方との関係性がこじれることは、集団生活に一生涯影響してしまうのではないかと心配し ます。子どもたちが楽しんで学校生活を過ごせることを第一に。
- ・休校が長引いた分、夏休みが短縮になるのは仕方ないことだと思いますが、暑さ対策また は熱中症対策を万全にしてください。終日エアコンをフル稼働させて、快適に勉強できるよ うお願いします。
- ・大きな行事は一時的に中止にしてもよいので、学力の格差を拡げることの無いような配慮 をいただきたい。
- ・学習の遅れを取り戻す事だけにスポットが当てられていて不安です。(総合学習や行事をやめて、5教科だけやればいいみたいな考え等)学校生活は行事や様々な体験、達成感、人との関わりの中から、心の成長や人間力を育てる事の方が勉強より大切だと思っています。勉強だけなら塾と変わりません。委員会活動、運動会、修学旅行、体験させてあげたい一心で家族全員自粛生活を頑張って来ました。
- ・国会で論議されている 9 月入学案について学校側はどのように考えているのかも知りたいです。

<中学生>

- ・部活動はどうなるのか、土曜日の登校はあるのか、熱中症対策をしっかりして欲しい、で きる限り通常の学校生活を希望
- ・受験生で、不安定になっている。心のケアを手厚くして欲しいです。 行事の中止により、 3年生の思い出がなくなりかわいそうに思います。 節目節目で思い出に残るようなちょっと したイベントを作っていただくとありがたいです。

・受験に関する情報が欲しい、高校の見学が出来るのか、進路に関して細やかな対応、分散登校の細かな情報を早めに欲しい、部活動の集大成の場が欲しい。

③ 学校再開後の家庭との連携について

<小学生>

- ・学校側が1番困っていると思う。学力の遅れ等を学校側に要求するのはおかしいと思う。 オンラインなんて簡単に言うが、そのような体制がすぐにつくれるわけではない。今の状況 を親としても受け止め、学校が始まっても学校側になるべく協力していきたいと思う。子ど ものメンタルケアや生活リズム等を学校側に求めず、親が今向き合わなくてはいけないと 思う。
- ・休校により授業日が減っていたり、衛生面への配慮等、学校が再開すると先生方への負担 が増えるかと思われます。それらは巡り巡って子ども達への負担にも繋がると思うので、先 生方への負担を最小限にすることが大切だと思います。
- ・コロナで制限された生活にストレスもある中で学校が始まります。勉強量が増えて辛いと 思うことの無いよう、ストレスを大切な友達、学校生活、家庭内でぶつけ合うことなく大人 が学校がうまくサポートできたら良いなと思います。
- ・親として我が子は見守れます。学習は全面的に学校に頼るのではなく、親子参加型で道筋を立てたいです。 百点でなくても良いと思います。

④ 休校中の学校とのコミュニケーション・連絡について

<小学生>

- ・先の見通しが立たないことは承知していますが、今後の学校としての活動の方向性を早く 知れたら有難いです。
- ・先生はもっと子どもとコミュニケーションを取ろうと努力して欲しい。
- ・再開された場合、その間の穴埋めや対応、何が省略されるか、親や自宅で出来ることはあるか等、先生や学校から説明があると安心につながるのでお願いしたいです。
- ・学校からの一方的な連絡だけではなく、問合せが気軽にできるメール等のツールが欲しいです。よくある質問コーナーでもいいです。仕事をしていると、日中の問合せは難しいですし、忙しい先生にも悪い気がします。

⑤ 休校中の学習について

- ・休校中(今週これから受けとる分も含め)3回課題が出ましたが、課題に対して添削等はなく習っていないところも各自で学習するという方法で、サポート不足を感じています。
- ・課題について、急なことで用意できなかったのかもしれないけど、指示が遅すぎる。 結局自分でプリントをしたり考えて時間を過ごした。学校の先生からのフォローも3ヶ月 で短い1回きりの電話のみ。
- ・学習塾へ通っている子とそうでない子との学力の差がはっきり出るのでは…という懸念があります。

⑥ オンラインでの教育について

<小学生>

・休校されることが必要であればしかたないとは思いますが、学力の地域格差を感じます。

宿題プリント数枚で1ヶ月すごしたことに驚いています。公立だからネット環境などに差 はあるのかもしれませんが、そこはとにかくやってみての話ではないでしょうか。すべてが 整うまで待っていたら貴重な子どもの時間が奪われていくだけです。

- ・学校再開後も、オンライン授業を受けられる環境を整えていただけたら有り難いです。朝のホームルームだけでも、先生からの呼びかけ、声掛けがあったり、友達との交流があることで子どもの学習意欲は高まるのではないかと思います。子どもも嬉しいと思います。環境を整えるのは難しいとは思いますが、よろしくお願いします。
- ・台風や感染症による休校、学級閉鎖の時もオンラインで学校とつながれる仕組みは活かせると思う。やってみて分かることがたくさんあるはず。各学校が今、できることに取組んでみてはどうか。モデル校を設置し、テスト的に実施しても良いと思う。
- ・オンラインを使った授業を導入する際には、子どもの体への影響を十分検討して行って欲しいです。
- ・我が家には中1と大学生の兄弟がいるので、3人同時にパソコンなどの機器を使用することができません。オンラインで何か発信されることに不安があります。

<中学生>

- ・また休校になる可能性も否めない、臨機応変に対応できるよう今のうちにオンラインシステムの準備を進めてほしい。
- ・同じ市立中学校なのにオンライン授業等への移行進度など学校の対応の差がありすぎる と感じています。 できるだけ同じ条件でサポートを行ってもらえると学習面での格差への 不安が減ると思います。

⑦ 働く親からの声

- ・預かり教室は本当に助かりました。夫婦で勤務をやりくりして可能な限り子どもが自宅にいられるようにしたが、製造業のため、現場に行かなければならない仕事です。実家が遠方のため、祖父母や親類に預けることができず、お友達にお願いするのは感染リスクがあり気が引ける。今後、休校になった場合も子どもの居場所の確保をお願いします。
- ・仕方のない事だとはわかっていますが、これ以上の休校は正直困る。勉強面や、生活習慣 もそうだが、仕事に行けなくなってしまうので。100%保証してくれるのであればまだ考え るけど、それは無理なので。

⑧ その他

<小学生>

- ・休み自体が嫌なのではなく、子どもたちの健全な身体と心が育たないことに歯がゆさを感じています。 なんとかしてほしい。 親の疲れも限界に来ています。
- ・富士ではまだ感染者が出てない中でのいきなりの休校・・子どもたちは自宅に閉じ込め、 大人はまちセンでカラオケやサークル活動をやり放題の状況に腹立たしく思っていました。
- ・昼食の準備が大変。子どもが給食を楽しみにしています。

<中学生>

・子どもは勿論、親も先生方も不安心配が続くと思います。頑張りましょう。 終わりのない困難はない、しかし今までの普通がこれからは通用しなく新しい普通の生活を共通認識として持っていきたく思います。